

はじめてのせかい 2歳児 No.4

「どこがいたいですか？」

子どもたちが椅子を準備してお医者さんごっこが始まりました。「どこがいたいですか？」「ここ（あし）がいたいです」、そこに注射器を当て、包帯を巻いていました。また、友だちに「だいじょうぶですか？」と声をかけて、検温をしたり、聴診器で身体を見たりしていました。生活の中での経験したことが遊びにつながり、お医者さんや患者さんになって遊んでいました。

生活の中でも泣いていたり、困っていたりする友だちの気持ちに気づき、心配したり慰めたり「他者を思う優しさ」が芽生えてきています。



「できた！」



好きなパズルを選んで遊んでいます。ピースが合うと指差しながら保育士の顔を見たので、「はまったね。」と言うとニコリとしていました。完成すると「できた！」と大きな声で保育士や周りにいた友だちに見せています。「すごいね！」と言われ、得意気な表情になり、すぐに何回も外したりはめたりして、遊んでいました。

できた経験の積み重ねが次のやってみようにつながっています。